

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年09月24日

計画の名称	焼津駅南口市街地再開発による住環境の再構築													
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	焼津市													
計画の目標	焼津駅周辺地区は、にぎわい創出に求められる「定住・交流人口の増加」に対して、生活利便性などの機能が不足している状況である。 本地区がにぎわい活性化し、より良いまちを構築するため、市街地再開発事業により土地の有効活用を図り都市機能の更新や商業・交流機能強化と、まちなか居住整備による安全で快適な住環境の再構築を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		26	A	26	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)		(H35末)
1	にぎわい創出の成果指標として、中心市街地の人口を9,729人（H29）から10,000人(H35)まで増加させる。			
	中心市街地区域内人口の増加	9729人	人	10000人
2	中心市街地の活性化向上の指標として、平日1日当たり歩行者・自転車通行量1,900人を目指す。			
	中心市街地における平日の歩行者・自転車通行量測定	1763人／日	人／日	1900人／日

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
市街地総合再生計画（焼津駅周辺地区）																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	焼津市	直接	焼津市	－	－	焼津駅南口A- 1街区基本計 画作成	施行区域約0. 4ha	焼津市	■					26		－
	A16-002	住宅	一般	焼津市	間接	再開発組合	－	－	焼津駅南口A- 1街区市街地 再開発事業	商業、公益施設、住宅等、施 行区域約0. 4ha	焼津市			■	■	■	0		－
											小計						26		
											合計						26		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体（焼津市都市整備課）	令和6年度
	公表の方法
	焼津市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事業休止により、定量的指標に対する効果発現には至らなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
再開発事業推進コンサルタントや事業協力者の参画により、事業促進が見込まれたが、基本計画作成後、準備組合の解散により事業休止となっている。 引き続き、権利者の動向を注視する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	中心市街地区域内人口		
	最 終 目標値	10000人	事業休止により、事業効果が得られず目標達成には至らなかったため。
	最 終 実績値	8671人	
2	中心市街地における平日の歩行者・自転車通行量測定		
	最 終 目標値	1900人／日	事業休止により、事業効果が得られず目標達成には至らなかったため。
	最 終 実績値	1462人／日	